

# 第 5 3 回 通常総会

平成 3 0 年 6 月 6 日 (水)



公益社団法人 福岡貿易会  
FUKUOKA FOREIGN TRADE ASSOCIATION

# 次 第

日時：平成30年6月6日(水) 17:30～

場所：西鉄グランドホテル

- I 開 会
- II 総会成立宣言
- III 会長あいさつ
- IV 議 長 選 任
- V 議事録署名人の選任
- VI 議題等
  - 第1号議案 平成29年度事業報告について…………… P. 2
  - 第2号議案 平成29年度収支決算について…………… P. 12
  - 第3号議案 役員の選任について…………… P. 18
  - 第4号議案 会費の改定について…………… P. 19
- (報告事項)
  - 1 平成30年度事業計画及び収支予算について…………… P. 20
- VII その他
- VIII 閉会

## (第1号議案)

### 平成29年度事業報告

(期間：平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

#### I. 事業の概況

本会の目的である「福岡地区及び周辺経済圏の貿易を振興し、地域経済の発展を図る」ため、各種の事業を実施した。詳細については、下記II事業の状況のとおりである。

##### ・会員の状況

平成28年度末会員数	299会員
平成29年度入会申込者数	33会員
平成29年度退会者数	14会員
平成29年度末会員数	318会員

#### II. 事業の状況

##### 1. 海外市場開拓事業（海外との経済交流）

###### (1) 海外への派遣

###### ①「深圳経済視察団」

期 間：5月10日～5月13日

訪問都市：深圳、香港

団 員 数：13名

活動内容：現地テクノロジー企業視察、福岡県人会との交流会等

###### ②「中央アジア経済視察団」

期 間：9月2日～9月11日

訪問都市：カザフスタン、ウズベキスタン

団 員 数：団長 土屋 直知 20名

活動内容：現地経済状況視察、ジャパンエキスポ、一带一路概況視察、人材学校視察等

###### ③「ミャンマー経済視察団」

期 間：10月29日～11月3日

訪問都市：ミャンマー（ヤンゴン、バガン）

団 員 数：55名

活動内容：現地経済概況視察、福岡・ヤンゴン姉妹都市記念交流会参加等

###### (2) 後援

海外との経済交流の促進を図るため、下記11件の事業について後援を行った。

・「第13回福岡インターナショナル・ギフト・ショー」

「第6回福岡国際ビューティー・ショー2018」

(主催：(株)ビジネスガイド社 時期：6/1～3)

- ・「2017 釜山ビジネス環境説明会：港湾物流と都市開発」  
（主催：釜山市、韓国貿易センター 時期：9/1）
- ・「2017 年台湾エクセレント商品及びパテント商品商談会」  
（主催：台湾經濟部国際貿易局 時期：9/25）
- ・「Food EXPO Kyushu 2017」  
（主催：Food EXPO Kyushu 実行委員会 時期：10/4～9）
- ・「第 9 回外国人技能実習生日本語作文発表コンクール」  
（主催：福岡県外国人技能実習生受入組合連絡協議会 時期：6/1～8/25、11/5）
- ・「～梅縁・彩墨～中国当代著名画家 張建新 画展」  
（主催：福岡・大連未来委員会、中国梅花芸術研究院 時期：10/11～17）
- ・「フクオカ・スタートアップ・セレクション 2017」  
（主催：福岡市、福岡スタートアップ・サポーターズ協議会 時期：11/7）
- ・「第 5 回西日本国際ビジネスフォーラム」  
（主催：日伊経済連合会 時期：11/16）
- ・「ベトナムビジネスエクスプレスセミナー」  
（主催：明倫国際法律事務所、PwC 税理士法人福岡事務所 時期：2/19）
- ・「第 1 回業界研究&インターンシップフェア」  
（主催：一般社団法人九州インターンシップ推進協議会 時期：2/17～18）
- ・「春節祭 in 福岡 2018」  
（主催：春節祭 in 福岡実行委員会 時期：2/24～25）

## 2. 情報提供事業（貿易関連情報提供）

### （1）広報誌の発行

「福貿ニュース」を 3 回（7 月、11 月、2 月）発行し、貿易・経済情報、当会の活動状況等の情報提供を行った。

### （2）ライブラリーにおける資料収集・提供

内外の貿易・投資及び市場動向、各種統計などの資料収集・提供を行った。

### （3）通信ネットワークを活用した情報収集・提供

インターネット等を活用し情報収集を行うとともに、当会ホームページおよび SNS 等による各種情報の提供を行った。

### （4）「FAXニュース」の提供

貿易関連の各種講演会、セミナー及び商談会等の情報を、随時「FAXニュース」で提供した。（89 件）

### 3. 人材育成事業（研修会、セミナー等の開催）

貿易関連企業への人材育成の支援や情報の提供等を行うため、下記のとおり当会主催又は共催の研修会、セミナー等を39講座開催した。

#### (1) ビジネス研修・セミナー

研修会・セミナー等	内容等
<p>(1) 東南アジア 3.0 バンコクレポート&amp;ベトナムスタートアップ 4月13日（木）17:00～18:00 [参加者数：26名]</p>	<p>第1部：「福岡貿易会バンコク経済視察レポート」 講師：福岡貿易会業務課 押野真基朗</p> <p>第2部：「ベトナム IT スタートアップ紹介」 講師：(株)スクーティ代表取締役 掛谷知秀氏</p>
<p>(2) 新人・新任者向け貿易研修会 第1部：貿易実務入門基礎編 5月10日（水）11日（木）9:30～16:30 [参加者数：47名]</p> <p>第2部：施設見学会 5月18日（木）8:30～18:00 [参加者数：31名]</p>	<p>第1部：「貿易実務入門基礎編」 (初学者向け貿易実務講座) 講師：国際法務(株)代表取締役 中矢一虎氏</p> <p>第2部：施設見学会 ・福岡空港税関、植物防疫所説明・施設見学 ・福岡エアカーゴターミナル・山九(株)物流センター ・博多地区国際貨物検査センター ・香椎、アイランドシティコンテナターミナル見学等</p>
<p>(3) 通関・食品輸入手続きセミナー 6月6日（火）10:00～16:30 [参加者数：43名]</p>	<p>第1部：「通関手続入門」 「税関と輸出入通関手続きの流れについて」 講師：福岡空港税関支署 杉忠士氏 「関税品目分類について」 講師：門司税関業務部 金子聖彦氏</p> <p>第2部：「食品輸入手続入門」 「植物検疫制度について」 講師：門司植物防疫所福岡支所 佐藤哲二氏 「畜産物輸出入の手続きについて」 講師：動物検疫所門司支所博多出張所 吉岡成美氏 「輸入食品当の安全性確保と輸入手続き」 講師：福岡検疫所食品監視課 土井良一氏</p>
<p>(4) 平成29年度総会開催記念講演会 6月13日（木）16:30～17:20 [参加者数：172名]</p>	<p>「グローバル新時代の「和心」ディベートとは」 講師：国際ディベート学会会長・同時通訳者 松本道弘氏</p>
<p>(5) スタートアップで海外？まずは「健康」から 6月21日（水）17:00～18:30 [参加者数：41名]</p>	<p>①「海外赴任・出張に必要な渡航医学の基礎知識」 講師：博多ひのきクリニック院長 檜友也氏</p> <p>②「福岡貿易会深圳経済視察団報告」 講師：福岡貿易会業務課 押野真基朗</p>
<p>(6) 貿易英語講座基礎編 7月11日（火）9:30～16:30 [参加者数：25名]</p>	<p>商業効果的「英語 Email」のコツ、貿易の流れに沿った書き方等 講師：末次通訳事務所代表 末次賢治氏</p>

研修会・セミナー等	内容等
(7) 貿易英語講座応用編 7月20日(木) 9:30~16:30 [参加者数: 21名]	海外企業訪問事例、自社商品紹介、クレーム対応等 講師: 末次通訳事務所代表 末次賢治氏
(8) ヤンゴンビジネスセミナー 7月14日(金) 14:00~17:30 [参加者数: 75名] ※福岡市、福岡市姉妹都市委員会と共催	①「ミャンマーのビジネス・投資環境」 講師: ジェトロ海外調査部アジア大洋州課 課長代理 水谷俊博氏 ②「ODAを活用した中小企業海外展開支援」 講師: JICA 九州市民協力課 山下英志氏 ③「ミャンマーの現状と進出における問題点」 講師: MYANMAR JAPON CO., LTD 代表取締役 永杉豊氏 ④「ミャンマーを取り巻くビジネス環境」 講師: (株)ジェイサットコンサルティング 代表取締役 西垣充氏
(9) 東南アジア新ビジネスチャンスセミナー「今こそマレーシアへ！」 7月25日(火) 9:30~16:30 [参加者数: 41名]	第1部: マレーシア基本情報 ①「マレーシアの基本情報」 講師: マレーシア政府観光局大阪支局 マーケティングマネージャー 清水貴美子氏 ②「マレーシアにおけるビジネス機会」 講師: マレーシア投資開発庁 大阪事務所長 ユスリ・ジャマール氏 ③「タイ国際航空で行くマレーシア」 講師: タイ国際航空 泉屋和則氏 第2部: 福岡とマレーシア ①「マレーシアビジネス40年 福岡とマレーシア、どう稼ぎ、どう続ける？」 講師: NPO 団体九州東南アジア交流協会代表、(有)インターウェル代表取締役 岩本啓太氏 ②「映像ビジネス最前線 CGで繋がるマレーシア、先端技術と高度人材」 講師: 空気(株)映像ディレクター 池田一貴氏 ③「多文化共生国マレーシアで育まれた精神、8か国語を駆使した動画サイトで世界に売る！」 講師: J-Tech Transfer & Trading 代表 小島尚貴氏
(10) 外航貨物海上保険の基礎知識 8月2日(水) 14:00~15:00 [参加者数: 28名]	①「外航貨物保険の基礎、リスクマネジメント」 講師: 三井住友海上火災保険(株) 福本昌毅氏・桶田一夫氏 ②「事故発生時の対応」 講師: 三井住友海上火災保険(株) 九州海損グループ 西山瑛里氏

研修会・セミナー等	内容等
(11) 中央アジアの現状と展望 8月24日(木) 14:00~15:00 [参加者数: 21名]	「国営カザフスタン鉄道のグローバル物流網と中国一帯一路政策がつなぐ日本―中央・欧州への内陸物流ライン」 講師: カザフスタン鉄道 日本パートナー 岡本剛氏
(12) 貿易実務講座(輸出実務編) 9月11日(月) 9:30~16:30 [参加者数: 51名]	輸出業務の重要点、コスト計算、輸出事例(信用状決済)、安全保障貿易と外為法、輸出取引に関する消費税免除等 講師: 国際法務(株)代表取締役 中矢一虎氏
(13) 貿易実務講座(輸入実務編) 9月12日(火) 9:30~16:30 [参加者数: 31名]	輸入(海外調達)のコツと成功する輸入販売の10カ条、通関における課税標準と関税、関税減免税、戻し税制度 講師: 国際法務(株)代表取締役 中矢一虎氏
(14) ミャンマー経済視察団事前勉強会 10月2日(月) 16:00~17:30 [参加者数: 34名]	①「ミャンマー経済・ビジネス状況概要」 講師: (公社)福岡貿易会専務理事 甲斐敏洋 ②「ミャンマー進出企業に聞くミャンマービジネスのホントのところ」 講師: 平城商事(株)代表取締役 平城賢二氏
(15) 食品輸入実務者向けセミナー 10月3日(火) 14:00~16:30 [参加者数: 28名]	①「食品輸入届に必要な書類及び関連通知と違反事例について」 講師: 福岡検疫所食品監視課 岡田純也氏 ②「畜産物輸出入の手続き・乳製品の輸入検疫について」 講師: 動物検疫所門司支所博多出張所 吉岡成美氏 ③「輸入食品検査の検査事例について」 講師: (一財)食品環境検査協会福岡事業所 加賀山聡氏
(16) 輸入業務迅速化セミナー 11月15日(水) 14:00~16:30 [参加者数: 33名]	事例に沿った輸入業務の流れ、松茸・アパレル・ワイヤーハーネス輸入時の留意点 講師: 福岡貿易会アドバイザー 松浦寮氏
(17) 年末交流会記念講演会 12月7日(木) 17:00~18:00 [参加者数: 121名]	「人口激減時代の最終選択~移民受入の是非を問う!」 講師: (公財)日本国際交流センター執行理事 毛受敏浩氏
(18) 貿易実務講座(応用編) 12月13日(水) 9:30~16:30 [参加者数: 36名]	「三国間貿易の実務と応用」 講師: 国際法務(株)代表取締役 中矢一虎氏
(19) 英文契約書講座基礎編 12月14日(木) 9:30~16:30 [参加者数: 20名]	「貿易基本契約書の重要キーワードをマスター!」 英文契約書を読み解くコツ、代理店契約、販売契約留意点 講師: 国際法務(株)代表取締役 中矢一虎氏

研修会・セミナー等	内容等
(20) 貿易保険&企業信用情報セミナー 1月25日(木) 14:00~16:50 [参加者数: 28名]	①「貿易保険の概要と取引リスクヘッジ」 講師: (独)日本貿易保険大阪支店 斎藤健佑氏 ②「海外取引リスク低減に向けた企業調査サービスの活用法」 講師: (株)クレディセイフ企業情報 代表取締役 牧野和彦氏
(21) 海外ビジネス展開におけるリスクとその対策 3月2日(金) 14:00~16:45 [参加者数: 38名]	①「東南アジアでのビジネス展開におけるリスクとその対策」 講師: 東京海上日動火災保険(株) 塩田徹也氏 ②「輸出製品の取扱説明書の重要性」 講師: (株)クレステック 国際法令規格アドバイザー 清水義孝氏
(22) 国際宅配便で始める超簡単!海外通販ビジネス 3月8日(木) 13:30~16:30 [参加者数: 52名]	①「少量でもイケル!やってみよう海外通販」 講師: J-Tech Transfer & Trading 代表 小島尚貴氏 ②「賢く使おう!超便利な国際宅配便」 講師: フェデックスエクスプレス ストラテジックアカウントマネージャー 浜中康至氏
(23) 税関セミナー 3月14日(水) 14:00~16:30 [参加者数: 55名]	①「福岡空港税関支署の概況について」 講師: 門司税関福岡空港税関支署長 深山清文氏 ②「平成30年度関税改正の概要について」 講師: 福岡空港税関支署 杉忠士氏 ③「原産地規則」 講師: 門司税関業務部 山口達也氏

## (2) 福貿グローバル塾

世界で活躍できるビジネスマンや、国際的なビジネスに関わりたいビジネスマン等を対象として、グローバルビジネスをテーマに計10回の連続講座を実施。

研修会・セミナー等	内容等
平成29年度福貿グローバル塾 10月17日~12月19日 19:00~20:45 毎週火曜日実施 計10回 [受講者数: 17名]	10月17日 「グローバル化された時代に活躍できる人材とは?」 講師: 4PSD Agencies 代表 山口義嗣氏
	10月24日 「情報とはなにか?その取扱いと効果的活用法」 講師: (株)ホスピタブル代表取締役 松清一平氏
	10月31日 「海外取引スキル入門」 講師: ていすとビジネスサービス代表 飯盛敦博氏



研修会・セミナー等	内容等
福貿グローバル塾（続き）	11月7日 「外国為替の話はかわせない」 講師：らいねん合同会社代表 牧之瀬英夫氏
	11月14日 「信頼できる国際ビジネス人脈の構築方法」 講師：J-Tech Transfer & Trading代表 小島尚貴氏
	11月21日 「グローバル人材の必需品～事例に学ぶ、勝つための国際法務と知財の知識～」 講師：明倫国際法律事務所代表パートナー 田中雅敏氏 NCB リサーチ&コンサルティング 佐々木治彦氏
	11月28日 「外国人材の活用に伴う誤解とリスクを整理する」 講師：㈱ホスピタブル 代表取締役 松清一平氏
	12月5日 「海外企業が日本製品を買いたくなるポイントを知ろう」 講師：J-Tech Transfer & Trading代表 小島尚貴氏
	12月12日 「初対面で外国人のハートを掴むには?異文化コミュニケーション術」 講師：らいねん合同会社代表 牧之瀬英夫氏
	12月19日 「新しい貿易条約・制度を上手く利用する海外営業・調達の極意」 講師：国際法務(株)代表取締役 中矢一虎氏

### (3) 夜間語学研修

研修会・セミナー等	内容等
(1) ビジネス英会話中級編 9月7日～12月14日 19:00～20:30 毎週木曜日 全14回 [申込者数:18名/参加者数:延べ100名]	<TOEIC600～800程度>  講師：Mr. Anthony Seymour
(2) 初めての中国語会話(後編) 9月13日～12月20日 19:10～20:40 毎週水曜日 全15回 [申込者数:11名/参加者数:延べ100名]	<初心者向け>  講師：語学EIWA代表 李岩氏
(3) 初めての中国語会話(総まとめ編) 1月24日～3月14日 19:00～20:30 毎週水曜日 全8回 [申込者数:11名/参加者数:延べ67名]	<初心者向け>  講師：語学EIWA代表 李岩氏
(4) 誰でも「マルチリンガル」になれる外国語学習法 基礎編：1月30日 19:00～21:00 実践編：2月2日 19:00～21:00 [参加者数:17名]	(基礎編)多言語を短期間で習得し、忘れないための本質を考える。 (実践編)TTS 技術及びデスクトップ録音等を活用することで語学学習効率をあげ、効果を定着化させる。 講師：J-Tech Transfer & Trading代表 小島尚貴氏

研修会・セミナー等	内容等
(5) ビジネス中国語会話上級編 2月1日～3月22日 19:10～20:40 毎週木曜日 全8回 [申込者数：8名/参加者数：延べ43名]	<HSK5 級以上レベル>  講師：北京ニーハオ中国語センター 蔣晶氏
(6) ビジネス英会話上級編 2月6日～3月27日 19:00～20:30 毎週火曜日 全8回 [申込者数：13名/参加者数：延べ71名]	<TOEIC750 以上レベル>  講師：SPEECH WINGS COO Ms. Eileen Kae Abrio Relao 氏

#### 4. コンサルティング事業（貿易相談・照会などへの対応）

地場企業の国際ビジネスにかかる初歩的な実務から法律、取引上のトラブル等における問題解決の一次的な相談に対応するため、アドバイザーによる貿易相談等を随時実施した。（100件）

#### 5. 交流懇談会事業

会員相互間の親睦・交流を図るため、下記の活動を実施した。

- ・福貿倶楽部（東南アジア 3.0 セミナー後）  
ゲスト：(株)スクーティ代表取締役 掛谷知秀氏  
日時：4月13日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：24名
- ・会員交流会（ゴルフ交流会）  
日時：4月20日 会場：古賀ゴルフ・クラブ 参加者：42名
- ・会員交流会（総会后）  
日時：6月13日 会場：ソラリア西鉄ホテル 参加者：109名
- ・福貿倶楽部（「スタートアップで海外?まずは健康から」セミナー後）  
ゲスト：博多ひのきクリニック院長 檜友也氏  
日時：6月21日 会場：フクオカグロースネクスト 参加者：45名
- ・会員交流会（ゴルフ交流会）  
日時：11月9日 会場：伊都ゴルフ倶楽部 参加者：39名
- ・会員交流会（年末交流会）  
講演講師：(公財)日本国際交流センター執行理事 毛受敏浩氏  
日時：12月7日 会場：ホテルニューオータニ博多 参加者：121名

#### 6. 貿易推進事業（集荷対策、貿易振興・推進事業の実施）

##### (1) 博多港振興セミナーの共催・協力・支援

博多港の航路誘致及び集荷活動を推進するため、福岡市港湾局等の主催により開催された博多港振興セミナーへの支援を行った。

- ・博多港振興セミナー/東京  
日時：8月29日  
会場：ホテルオークラ東京
- ・博多港振興セミナー/大阪  
日時：2月5日  
会場：ザ・リッツ・カールトン大阪

(2) Food EXPO Kyushu 2017 (九州産食品商談会) への参画

九州産農林水産物、加工食品を国内外に発信し、地場食品関連産業の売上向上、販路拡大及び地場経済の振興のため開催された上記事業について、貿易相談ブースを運営するなど企画・運営に参画した。

日 時：10月4日～9日

会 場：福岡国際センター (B to B)、天神中央公園 (B to C)

(3) 第27回九州貿易協会連絡協議会との連携

九州各県の貿易団体が抱える課題等を協議するため、毎年、各団体の持ち回りにより開催されている九州貿易協会連絡協議会に出席した。

場 所：ホテルニューツルタ

日 時：9月7日～8日 ※参加団体：10団体

## 7. 上海事務所事業

(1) 上海事務所閉鎖処理業務

福岡貿易会上海事務所の事業機能は平成28年度末を以て廃止とし、平成29年度は以下の事務所閉鎖処理業務を実施した。

①法的な閉鎖手続業務

中国当局との交渉により、営業登記の抹消および法的な閉鎖手続を完了した。

②事務所の閉鎖手続業務

閉鎖手続完了後の平成29年12月を以て、上海事務所の賃貸契約が終了し引渡しを完了した。

③会計の清算処理

閉鎖処理完了後清算の上、残額については日本へ送金を実施した。なお残額については福岡市へ戻入を実施する。

## 8. 総会等会議

当会の事業計画・収支予算及び事業報告・収支決算等の諸議題を審議するため、下記のとおり理事会・総会等を開催した。

(1) 総会

・第52回通常総会

日 時：6月13日 17:30～18:15

会 場：ソラリア西鉄ホテル

議 題：第1号議案 平成28年度事業報告について  
第2号議案 平成28年度収支決算について  
第3号議案 定款の一部変更について  
第4号議案 役員を選任について

出席者 (委任状を含む)：229名

(2) 理事会

・平成29年度第1回理事会

日 時：5月24日 11:00～11:45

会 場：福岡商工会議所ビル

議 題：第1号議案 平成28年度事業報告について  
第2号議案 平成28年度収支決算について  
第3号議案 役員を選任について  
第4号議案 新規入会会員の承認について

出席者：14名

・平成29年度第2回理事会  
日 時：6月13日 18：15～18：25  
会 場：ソラリア西鉄ホテル  
議 題：第1号議案 役員（代表理事等）の選任について  
出席者：15名

・平成29年度第3回理事会  
日 時：3月23日 11：00～12：30  
会 場：福岡商工会議所  
議 題：第1号議案 平成30年度事業計画案について  
第2号議案 平成30年度収支予算案について  
第3号議案 新規入会者の承認について  
第4号議案 通常総会の招集について  
出席者：17名

(3) 理事・参事懇談会

・平成29年度理事・参事合同懇談会  
日 時：2月13日 18：00～  
会 場：平和楼天神本店  
議 題：平成29年度事業の報告他  
出席者：46名

(4) 企画推進委員会

- ・第13回 日 時：6月28日  
会 場：福岡貿易会事務所  
議 題：ミャンマー経済視察団について
- ・第14回 日 時：8月8日  
会 場：福岡貿易会事務所  
議 題：ミャンマー経済視察団についての概況共有他
- ・第15回 日 時：3月13日  
会 場：福岡貿易会事務所  
議 題：来年度の新規事業・若手ミッションについて、新規委員について他

○ 附属明細に関する事項

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

## 平成29年度収支決算

## 貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,461,525	3,990,682	3,470,843
現金(円)	59,205	73,382	△ 14,177
現金(中国人民元)	1.6元 (円換算:24円)	431,081	△ 431,057
普通預金福岡銀行(基本)	6,401,706	1,181,086	5,220,620
普通預金福岡銀行(会費)	272,500	70,000	202,500
普通預金福岡銀行(受講料)	120,302	44,520	75,782
普通預金西日本シティ銀行(会費)	163,500	1,000	162,500
普通預金西日本シティ銀行(受講料)	68,658	0	68,658
普通預金福岡中央銀行(会費)	301,000	301,000	0
普通預金福岡中央銀行(受講料)	13,630	9,883	3,747
普通預金筑邦銀行	61,000	31,000	30,000
普通預金中国銀行	0	1,847,730	△ 1,847,730
未収金	390,000	420,000	△ 30,000
未収金貸倒引当金	△ 390,000	△ 420,000	30,000
流動資産合計	7,461,525	3,990,682	3,470,843
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	2,028,000	1,872,000	156,000
特定資産合計	2,028,000	1,872,000	156,000
固定資産合計	2,028,000	1,872,000	156,000
資 産 合 計	9,489,525	5,862,682	3,626,843
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,140,199	1,316,703	1,823,496
前受金	191,000	104,520	86,480
預り金(社会保険料等)	153,649	119,282	34,367
預り金(福岡市補助金戻入金)	1,174,650	97,863	1,076,787
預り金(福岡市負担金戻入金)	2,802,027	2,352,314	449,713
流動負債合計	7,461,525	3,990,682	3,470,843
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,028,000	1,872,000	156,000
固定負債合計	2,028,000	1,872,000	156,000
負 債 合 計	9,489,525	5,862,682	3,626,843
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
一般正味財産合計	0	0	0
正味財産合計	0	0	0
負債及び正味財産合計	9,489,525	5,862,682	3,626,843

# 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
受取入会金	120,000	115,000	5,000
受取入会金	120,000	115,000	5,000
受取会費	10,270,000	10,072,500	197,500
正会員受取会費	10,270,000	10,072,500	197,500
事業収益	4,879,439	6,017,501	△ 1,138,062
事業収益	4,879,439	6,017,501	△ 1,138,062
受取補助金等	33,825,350	35,955,137	△ 1,829,787
受取福岡市補助金	33,825,350	35,655,137	△ 1,829,787
受取助成金	0	300,000	△ 300,000
受取負担金	367,973	21,396,686	△ 21,028,713
受取福岡市負担金	367,973	21,396,686	△ 21,028,713
雑収益	710,177	5,092	705,085
受取利息	3,519	4,712	△ 1,193
雑収益	706,658	380	706,278
引当金取崩額	120,000	30,000	90,000
貸倒引当金取崩額	120,000	30,000	90,000
経常収益計	50,292,939	73,591,916	△ 23,298,977
(2) 経常費用			
事業費	38,028,307	62,739,952	△ 24,711,645
役員報酬	5,115,308	5,081,765	33,543
給与手当	5,156,266	11,793,759	△ 6,637,493
臨時雇賃金	1,420,294	1,691,224	△ 270,930
退職給付費用	140,400	140,420	△ 20
法定福利費	1,540,515	2,859,000	△ 1,318,485
通勤交通費	608,397	594,205	14,192
会議費	3,715,440	4,076,719	△ 361,279
旅費交通費	2,066,195	7,516,570	△ 5,450,375
通信運搬費	1,626,480	1,058,854	567,626
図書・消耗品費	505,605	815,746	△ 310,141
印刷製本費	2,945,095	1,433,155	1,511,940
賃借料	7,134,869	16,569,266	△ 9,434,397
諸謝金	4,675,933	6,844,404	△ 2,168,471
委託費	1,300,000	2,011,572	△ 711,572
支払手数料	59,876	169,226	△ 109,350
雑費	17,634	84,067	△ 66,433
管理費	12,264,632	10,851,964	1,412,668
役員報酬	568,367	564,640	3,727
給与手当	1,040,638	1,012,262	28,376
臨時雇賃金	293,832	15,580	278,252
退職給付費用	15,600	15,580	20
法定福利費	738,732	724,578	14,154
通勤交通費	115,207	93,919	21,288
会議費	198,252	147,368	50,884
旅費交通費	30,914	49,081	△ 18,167
通信運搬費	168,363	125,063	43,300
図書・消耗品費	94,621	25,579	69,042
印刷製本費	157,331	163,780	△ 6,449
賃借料	2,760,667	2,452,365	308,302
租税公課	800	800	0
交際費	21,868	2,354	19,514
委託費	5,856,321	5,191,392	664,929
支払手数料	46,214	36,890	9,324
支払利息	6,905	6,313	592
貸倒引当金繰入額	150,000	240,000	△ 90,000
経常費用計	50,292,939	73,591,916	△ 23,298,977
当期経常増減額	0	0	0
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	0	0	0

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 引当金の計上基準

引当金の計上基準については、以下の金額を計上している。

- ・役員退職慰労引当金・・・専務理事の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### 2. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
アジア経済交流センター等補助金	福岡市	97,863	35,000,000	33,923,213	1,174,650	流動資産
上海事務所運営負担金	福岡市	2,352,314	3,170,000	2,720,287	2,802,027	流動資産
合計		2,450,177	38,170,000	36,643,500	3,976,677	

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当初増加額	当期減少額	期末帳簿価格
特定資産	退職給付引当資産	1,872,000	156,000	0	2,028,000
	特定資産計	1,872,000	156,000	0	2,028,000

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,872,000	156,000	0	0	2,028,000
貸倒引当金	420,000	150,000	180,000	0	390,000

※ 退職給与引当金は、専務理事に対する退職慰労金のための引当金。

※ 貸倒引当金は、未収会費のための引当金。



## 財産目録

平成30年3月31日現在

(単位：円)




貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金 (円)	手元保管	運転資金	59,205	
	現金 (中国人民币)		保管資金	1.6元 (円換算：24円)	
	預金	福岡銀行天神町支店	運転資金	6,401,706	
		福岡銀行天神町支店	運転資金 (会費用)	272,500	
		福岡銀行天神町支店	運転資金 (受講料用)	120,302	
		西日本シティ銀行天神支店	運転資金 (会費用)	163,500	
		西日本シティ銀行天神支店	運転資金 (受講料用)	68,658	
		福岡中央銀行本店	運転資金 (会費)	301,000	
		福岡中央銀行本店	運転資金 (受講料用)	13,630	
		筑邦銀行福岡支店	運転資金 (会費)	61,000	
未収金	会費(13社)	会費の未収入分	390,000		
貸倒引当金			△ 390,000		
流動資産合計				7,461,525	
(固定資産)	その他の固定資産	退職給付引当預金	福岡銀行天神町支店	役員 (専務理事) の退職慰労金	2,028,000
固定資産合計				2,028,000	
資産合計				9,489,525	
(流動負債)	未払金 前受金	リース料等26件	3月末未払い分	3,140,199	
		4/1付入会会員入会金		155,000	
		4月以降講座料		36,000	
	納付預り金	社会保険料等	職員の2月分、3月分社会 保険料等	153,649	
		福岡市補助金戻入金		1,174,650	
		福岡市負担金戻入金		2,802,027	
流動負債合計				7,461,525	
(固定負債)	退職給付引当金	役員に対するもの	役員 (専務理事) の退職慰労金	2,028,000	
固定負債合計				2,028,000	
負債合計				9,489,525	
正味財産				0	

# 監査報告書

平成30年5月19日

公益社団法人 福岡貿易会  
会長 土屋直知様

公益社団法人 福岡貿易会

監事 佐々木 浩   
監事 廣田 真由   
監事 福嶋 幸一 

私たち監事は、当会の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行を監査いたしましたので、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書類等について監査いたしました。

## 2. 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

(第3号議案)

役員を選任について

(議事概要) 理事辞任にともなう新理事の選任を行うもの。

公益社団法人福岡貿易会 役員選任 (案)

役職名	社名 (団体名)	役 職	氏名	役員を選任
理事	三菱商事(株)九州支社	理事九州支社長	中島 拓	新任
理事	福岡大同青果(株)	代表取締役社長	丸小野 光正	新任
理事	日本通運(株)福岡海運支店	支店長	宮原 照久	新任
理事	丸紅(株)九州支社	支社長	宮本 勝巳	新任
理事	(独)日本貿易振興機構福岡貿易情報センター	所長	山岡 寛和	新任
理事	(株)福岡銀行	取締役専務執行役員	横田 浩二	新任
監事	(株)福岡中央銀行	営業統括部公務室長	緒方 勝信	新任

※理事・監事それぞれ五十音順

(第4号議案)

## 会費の改定について (案)

当会はこれまで会員にとってより魅力的な貿易・海外ビジネス支援を行うため、貿易講座やセミナー、海外ビジネス相談、会員交流事業、海外経済視察などの諸事業を充実させてきた。また固定費の削減や会員の増強を継続的に行ってきたところであるが、今後この支援体制を維持し、より魅力的な会員サービスを提供していくためには、安定的な自主財源の確保が必要である。

かかる状況の中、財政基盤を安定化させより充実した支援体制を確立すべく、下記の通り会費の改定を提案するものである。

### ○会費の改定について (案)

#### 【現行】

##### 1 (会費等の種類・金額)

本会に入会した正会員が負担すべき会費等の種類・金額は次の各号のとおりとする。

- (1) 入会金 5,000円
- (2) 会費 2,500円 (月額) (一口)

#### 【改定案】(平成31年4月以降の会費について)

##### 1 (会費等の種類・金額)

本会に入会した正会員が負担すべき会費等の種類・金額は次の各号のとおりとする。

- (1) 入会金 5,000円
- (2) 会費 3,500円 (月額) (一口)

以上

## (報告事項 1)

### 平成30年度 事業計画

#### I 基本方針

日本は超高齢社会の到来による国内市場の縮小が叫ばれて久しい。他方海外ではアジアをはじめ引き続き多くの国が急速な経済成長を続けている。日本企業はビジネスのグローバル化を更に進め、その成長を取り込む必要がある。

一方で、目まぐるしく変化する世界の政治経済状況や、加速する技術革新など、海外展開を図る企業にとっては考慮すべき課題は山積している。その競争力強化のためには、より質の高い支援が必要であり、世界的に通用する人材の養成や最新情報の収集・分析が必要不可欠である。

このような状況の中、当会では福岡市及び周辺経済圏の貿易振興による地域経済の発展のため、より実務に即した相談の対応や情報提供、グローバル人材の育成に積極的に取り組むことが重要であると考え、海外展開を目指す企業やスタートアップ支援、実務担当者を対象としたセミナーや語学講座のほか、海外取引に関するコンサルティング、海外市場の開拓や経済交流等を実施することとしている。

また、会員ニーズの把握と更なる会員満足度の向上を図りながら行政機関や他の経済団体・機関と連携を強め、既存事業の見直しと併せて新たな分野の事業に積極的に取り組んでいくものである。

#### II 事業計画

上記 I の基本方針を踏まえ、平成 30 年度は以下の事業に取り組んでいく。

1. 情報提供事業（貿易関連情報提供）
  - (1) 会報誌「福貿ニュース」の発行
  - (2) 他団体のセミナー・催しなどに関する情報の提供
  - (3) インターネットを活用した各種情報の提供
2. 人材育成事業（研修会、セミナー等の開催）
  - (1) 新人・新任者を対象とした貿易基礎講座等の開催
  - (2) 中堅実務者を対象とした各種実務講座等の開催
  - (3) 有益な最新の海外情報を提供するテーマ別セミナーの開催
  - (4) 貿易に役立つビジネス語学講座（中国語・英語）の開催
  - (5) グローバル人材育成の為に特別講座の開催（福貿グローバル塾）
3. コンサルティング事業（貿易相談、照会等への対応）
  - (1) 海外取引に関する予約制面談の実施（輸出入、金融、法務、国別等）
  - (2) E-MAIL を利用した相談や電話相談の実施
4. 海外市場開拓事業（経済交流、商談機会の提供等）
  - (1) 海外経済視察団の派遣
  - (2) 国内外商談会、見本市情報の提供及び広報協力

5. 貿易推進事業（集荷対策、貿易振興・推進事業の実施）

- （1）博多港及び福岡空港の振興に繋がる事業の推進
- （2）貿易関連セミナー及び展示会への協力・参画
- （3）各種貿易関連機関との連携

6. 交流会事業

- （1）会員交流会の開催（年2回開催）
- （2）会員勉強会・交流会の開催（2ヶ月に1回定期開催）

7. 諸会議

- （1）総会・理事会の開催
- （2）理事懇談会・参事会の開催
- （3）企画推進委員会の開催

※ 平成30年度福岡貿易会年間事業計画表 参照

平成30年度 年間事業計画表

公益社団法人 福岡貿易会

事業区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海外市場開拓	通常ミッション							○ 予定				
	短期ミッション			7~ 10								
	情報提供			○			○			○		
研修会					別紙「平成30年度 年間セミナー実施計画表」参照							
コンサルティング												↑
交流会	貿易相談											
	大規模交流会			6日					○			
	会員勉強会交流会	23日					○			○		○
諸会議	ゴルフ交流会	17日					○					
	通常総会			6日								
	理事会		21日									22日
諸会議	理事参事懇談会										○	
	企画推進委員会		11日								○	





# 平成30年度 収支予算書（損益ベース）案

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取入会金	50,000	45,000	5,000	新規入会10社
受取入会金	50,000	45,000		
②受取会費	10,650,000	10,185,000	465,000	
正会員受取会費	10,650,000	10,185,000		
③事業収益	5,560,000	5,760,000	△ 200,000	セミナー受講料、交流会参加費
事業収益	5,560,000	5,760,000		
④受取補助金等	32,000,000	35,000,000	△ 3,000,000	事業補助金、人件費
受取福岡市補助金	32,000,000	35,000,000		
⑤受取負担金	0	3,170,000	△ 3,170,000	上海事務所事業廃止に伴う
受取福岡市負担金	0	3,170,000		
⑥雑収益	7,000	7,000	0	
受取利息	5,000	5,000	0	
雑収益	2,000	2,000	0	
経常収益計	48,267,000	54,167,000	△ 5,900,000	
(2) 経常費用				
①事業費	35,944,856	41,671,931	△ 5,727,075	
役員報酬	5,081,766	5,081,765	1	
給与手当	4,886,918	4,886,919	△ 1	
臨時雇賃金	1,088,000	1,088,000	0	
法定福利費	1,806,849	1,806,848	1	
通勤交通費	608,398	608,399	△ 1	
会議費	3,957,000	3,624,000	333,000	
旅費交通費	1,112,062	1,937,750	△ 825,688	
通信運搬費	479,550	603,550	△ 124,000	
図書・消耗品費	234,238	319,500	△ 85,262	
印刷製本費	958,500	1,163,250	△ 204,750	
賃借料	7,917,325	8,608,325	△ 691,000	
諸謝金	5,940,000	7,018,000	△ 1,078,000	
委託料	1,860,000	2,220,000	△ 360,000	
支払手数料	14,250	35,625	△ 21,375	
上海事務所閉鎖経費	0	2,670,000	△ 2,670,000	
②管理費	12,166,144	12,339,069	△ 172,925	
役員報酬	564,641	564,639	2	
給与手当	988,699	988,699	0	
臨時雇賃金	558,000	607,000	△ 49,000	
法定福利費	745,526	745,526	0	

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
通勤交通費	115,205	115,205	0	
会議費	321,000	388,000	△ 67,000	
旅費交通費	12,938	17,250	△ 4,312	
通信運搬費	156,450	159,450	△ 3,000	
図書・消耗品費	15,762	19,500	△ 3,738	
印刷製本費	103,500	120,750	△ 17,250	
賃借料	2,764,675	2,764,675	0	
租税公課	5,000	5,000	0	
交際費	20,000	40,000	△ 20,000	
委託料	5,776,000	5,776,000	0	
支払手数料	12,748	21,375	△ 8,627	
支払利息	6,000	6,000	0	
(3) 特定資産取得支出	156,000	156,000	0	
①退職給付引当金資産取得支出	156,000	156,000	0	
経常費用計	48,267,000	54,167,000	△ 5,900,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

資金調達及び設備投資の見込み  
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1 資金調達の見込みについて

当年度における借入

福岡中央銀行から運転資金のため、3,000千円の借入を行う。

返済期日：平成30年5月31日

2 設備投資の見込みについて

なし